

気温が高くなり、春も終わりが近づいてきました。中学生としての生活が始まってから、約2週間が経ちました。本格的に授業が始まり、仮入部に参加する生徒も増え、生徒たちは忙しい日々を送っています。多くの生徒が自己紹介カードの中で、部活動、学習についての目標を立てており、自分の目標に向かって日々努力をしている様子が見られています。健康に気を付けながら、一日一日を大切に過ごしていきましょう。今週は各クラス、クラス目標を考える時間があり、学級委員を中心に自分のクラスのことを考えながら、話し合いを進めていきました。各クラス自分たちで決めたクラス目標を胸に今年1年頑張りたいと思います。来月は学年として初めての行事である「校外学習」も控えています。これから活動班や役割分担を行う中で、自分が何をすべきかを考えながら、楽しい活動になるよう準備を進めていきましょう。

保護者の皆さま、「ひとこと」のご提出 ありがとうございます。



- ・新しいスタートにも動じず、立派に入学式に臨む姿を見て、いいスイッチが入ったと感じ、ひとまず安心し、同時に清々しい気持ちになりました。いきいきと楽しい3年間を過ごしてほしいと思います。
- ・お友達との交流がとても楽しいようです。勉強については、難しいようですが頑張ってもらいたいです。
- ・少しずつ、クラスの友達とお話ができてきたようです。授業が始まり、緊張感もあるので、体に気を付けながら楽しく過ごせるよう家でもサポートしていきたいです。
- ・復習が定着するようお声掛けしていただけますと助かります。
- ・宿題に丁寧に取り組む姿勢に、小学生とはまた違った緊張を感じているのだろうと思っています。
- ・専門的な授業が楽しいと充実しているようです。部活動も具体的に取り組みたいことを決めたようで、頑張っていてほしいです。
- ・もうすぐ部活動が始まるので、子供が真剣に取り組んで取り組む姿を見られると思うと楽しみです。
- ・仮入部期間を通して、部活動選びは悩んでいる様子が見られます。自分に合った部活動に出会えるように願っています。(他多数の保護者の方から部活動についての意見をいただいています。)
- ・新しい経験を積み重ねる毎日は充実しているようで、張り切っている姿に親も刺激を受けています。フレッシュな今の気持ちを大切にしたいです。
- ・給食が美味しく、毎日完食していると聞き、嬉しく思っています。
- ・自分の好き、得意をどんどん増やしてほしいです。
- ・寒暖差があり、疲れも出てくる頃なので、体調には気を付けて日々を送りたいと思います。

来週の時間割と持ち物について

	25日(月)			26日(火)			27日(水)			28日(木)		
	1組	2組	3組	1組	2組	3組	1組	2組	3組	1組	2組	3組
①	学活	学活	学活	英語	国語	理科	数学	英語	国語	国語	社会	数学
	担任	担任	担任	加藤	長谷川	住廣	逢坂	加藤	長谷川	長谷川	小林	逢坂
②	家庭科	英語	理科	社会	技術	音楽	体育	国語	社会	数学	社会	社会
	宮坂	加藤	住廣	高橋	安諸	山田	北村	長谷川	高橋	逢坂	高橋	小林
③	英語	家庭科	数学	体育	音楽	技術	国語	体育	英語	社会	理科	英語
	加藤	宮坂	逢坂	北村	山田	安諸	長谷川	北村	加藤	小林	住廣	加藤
④	理科	数学	家庭科	美術	社会	国語	英語	数学	体育	技術	国語	体育
	住廣	逢坂	宮坂	柿崎	小林	長谷川	加藤	逢坂	北村	安諸	長谷川	北村
⑤	音楽	理科	英語	国語	美術	社会				理科	体育	国語
	山田	住廣	加藤	長谷川	柿崎	小林				住廣	北村	長谷川
⑥	専門委員会			社会	英語	美術				道徳	道徳	道徳
	※専門委員会所属の生徒のみ			小林	加藤	柿崎				担任	担任	担任
連絡事項	1時間目に学年集会を行います。						渋中研総会が行われるため、B時程での時間割となります。					

<学年便りのタイトルが決まりました！>

・保護者の皆様、さまざまな学年便りのタイトルの提案ありがとうございました。保護者の方から入った票と学年教員で話し合った結果、今年度の学年だよりのタイトルは、「スタートライン～First Great～」に決定しました。中学校生活の始まり、幸先のよいスタートを切ろうということでこのタイトルとなりました。First Greatは1年生のFirst Gradeにかけて、すばらしい1年にしましょうという思いもかけられています。今年1年、タイトル通り様々な部分で良いスタートを切っていきたいと思います。

作文「中学生になって」



中学に入学してから、初めての作文として「中学生になって」という内容で書きました。中学に入学して気づいたことや、中学生になってから頑張りたいこと、新たな決意や自分の目標など生徒自身の特色が出ていた内容となっていました。今回は代表として2人の作文を紹介したいと思います。



「中学生になって」

私は数日前、十三年という年月を経て、中学生になった。

上原中は私の想像以上に広く、小学校がちっぽけに思えた。たまに迷子になる。校庭への生き方が分からない。

まだまだ知らない部屋や場所があると思うと、行ってみたいという気持ちがあふれてくる。それぞれの場所のみ力を伝えられる中学生になりたい。思い出をたくさん作りたい。

私は、中学生になって、そういう目標をたてた。

「学びを生かす」

私が中学校で大切にしたいことは「学びを生かす」ということです。学びをいかすことを大切にしたい理由と実例が、二つあります。

一つ目は、「今までの経験」です。私はこれまで、あまり学びを生かすことができず、何度も同じミスを繰り返してしまうことが多々ありました。そこで、中学生では後悔を減らすためにも、同じミスを無くし、テストで高得点をねらいたいです。また、中学校だけでなく、高校生や大学生になった時にも、「学びを生かす」ことを忘れずに勉強していきたいです。

二つ目は、「先生の影響」です。これは、私が小学校高学年になってからのことで、当時の私は正直、「先生」という少し身近な存在に少し苦手意識を持っていて、先生との関わり方が分からなくなってしまいました。そこで私はある行動に出ました。それは「もっと深く考え、関わり方を変える」というものです。具体的に関わり方を変えるというのは、状況を見ずに接していた所を慎重に一度考えてから行動するように心がけるといことです。これをする事によって気持ちが少し軽くなりました。このように「関わり方を変える」という学びを生かして生活していたらいいなと思いました。

また、「学び生かす」以外にも、様々な方法で良い成績を取り、充実した学校生活を送るといことを目標にがんばりたいです。